

静岡市清水区感染症発生動向

2022年 30週 集計期間 7/25-31

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1	1	2										4
咽頭結膜熱			1	1										2
溶連菌感染症							1							1
感染性胃腸炎		3	4	2	5		5	1	1	1	2	2		26
水痘														
手足口病		7	20	9	9			4		1	1			51
伝染性紅斑														
突発性発疹			1											1
百日咳														
ヘルパンギーナ			2	2	2									6
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS														
小児科Flu														
					小児科定点総数 91		増減 -2	前週比 97.8%						定点当たり 15.2
								病院:開業医 2:89						増減 -2:0
内科Flu														
								インフルエンザ総数	増減 0	前週比 ?%				定点当たり
														増減 0:0
								小児科:内科 0:0						増減 0:0

総数91、前週比97.8%と横ばいです。

首位は、手足口病、前週比89.4%、定点当たり8.5とやや減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比89.6%、定点当たり4.3とやや減少です。

ヘルパンギーナが6名、RSが4名が目立ちます。

残りは、咽頭結膜熱2名、溶連菌感染症、突発性発疹が1名ずつです。

報告対象外疾患ですが、hMPV、20名報告と明らかに流行中です。

Covid-19、小児科から、当番医以外で、把握しているだけで134例報告で、前週比92%と数字は減少ですが、医療機関を受診して捕捉できる人数の限界を越えており、小児科で捕捉できる数字が140前後で限界という意味しかありません。内科も含むインフルエンザ、121週続けて0です。

7/31小児科当番医は、来院数88名、Covid-19 23名。他にみなし1名。

胃腸炎28名、手足口病6名、ヘルパンギーナ6名、hMPV2名、溶連菌1名、とご報告をいただいています。お疲れ様でした。